

蓼科山 (2530m) 月例山行報告

[山行日] 8月23日(土)・曇り・霧

[集合場所] 小山市役所4:30

[交通] 車1台

[費用] 4,300円

[メンバー] CL:島田・SL大町・仙石・清水敬・山田
計5名

[コースタイム]

小山市役所4:30＝北関東＝長野道＝佐久南IC＝

7合目登山口8:00～将軍平9:30(休憩)～

7合目登山口10:50～入浴～道の駅ショッピング＝小山市役所15:00



天気予報は、無情にもあまり良い報道がされていない。最初24日(日)を予定していたが、長野地方60%以上の傘マーク。23日に予定を変更して決行したが、西の方では、水害が発生したり、不安定な条件の中で、小山市役所を出発した。高速道路を疾走中も、進行方向の長野方面は、白い雲がたなびいている。時々、フロントガラスに、水滴がポツリ、ポツリ。日ごろ行いの良い5人?が向かうのだから、着くころには、青空がむかえてくれるだろうと期待し、インターを下り、蓼科山へ向かう。道の駅で休憩をとる。ここは、朝市で有名な処であった。

7時から、開催されるとの事。現在時間6時30分。玉ねぎ、等の安く、美味しそうな野菜が縁台の上でほほ笑む。時間前の販売はだめとの事。30分は待ってられない。そこは、百戦錬磨の会員。欲しいものをゲットして、車中へ。この時点で、天候の女神は??

車は、山道に入り高度をかせいで行く。山頂は、無情にも白い雲の中に。白樺高原スキー場の脇を抜け、7合目登山口に向かう。以前は、大河原峠から、登頂したが、今回は、初のコースである。駐車場には、10台近い車が止まっていた。端部に1台分のスペースが開いていた。

風もあり、気温は14-15度か。時々、天水が。準備運動を済ませ、鳥居をくぐり登山路へ。しばらく樹林帯の中を進む。馬返し近くから、真直で急斜面のがれ場を登る。天候は、回復しない。落石の危険もあるので、ゆっくり慎重に歩を進める。木々の間が明るくなった。将軍平に。多くの登山者が、休憩していた。ドーム型の山が全く見えない。何か、この将



軍平から上は、無いように見える。これから先は、岩の上を進む。霧、雨で登っても危険度が増す、山頂での展望は期待できない。メンバーの中には、山頂を踏んだ事のない人もいたが、下山することに決めた。

十分に休憩をとり、下りだしたら、次の行動、温泉、道の駅での買い物に話がはずむ。白樺湖温泉で、ゆっくり、湯に浸り、道の駅で、かぼちゃ、トマト、寒天など購入し、このような山行もたまには、楽しくて良いかなと思いつつ、帰路についた。(島田)